

平成 27年 06月 05日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

秋田地産地消の家

グループの名称

秋田地産地消の家づくり部会(山工会)

直近採択グループ番号

04-0280-0068

※過去に地域型ブランド化事業で
採択を受けたグループは記入

(グループ代表者)

代表者名

佐々木 峰生

代表者印

代表者所属先

株式会社 佐々木建材店

代表者構成員番号

VI-2

代表者所在地

秋田県大仙市北野目字三条川原52番地1

代表者電話番号

0187-75-2300

(グループ事務局)

事務局事業者名

山二建設資材 株式会社

事務局構成員番号

III-1, VI-1, VII-1, VIII-1

事務局担当者名

高橋 範夫

印

事務局郵便番号

010-1415

事務局所在地

秋田県秋田市御所野湯本三丁目1-5

事務局電話番号

018-826-0333

事務局FAX

018-826-0334

事務局担当者E-mail

norio@yamani-ks.co.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	秋田地産地消の家
2. グループの名称(必須)	秋田地産地消の家づくり部会(山工会)
3. 直近採択グループ番号(必須)	04-0280-0068
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	秋田県内全域
5. 結成年(必須)	2008 年
6. グループ代表者名(必須)	佐々木 峰生
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社 佐々木建材店
8. グループ代表者の構成員番号(必須)	VI-2
9. グループ代表者所在地(必須)	秋田県大仙市北野目字三条川原52番地1
10. グループ代表者電話番号(必須)	0187-75-2300
11. グループ事務局事業者名(必須)	山二建設資材 株式会社
12. グループ事務局の構成員番号(必須)	III-1, VI-1, VII-1, VIII-1
13. グループ事務局担当者名(必須)	高橋 範夫
14. グループ事務局郵便番号(必須)	010-1415
15. グループ事務局所在地(必須)	秋田県秋田市御所野湯本三丁目1-5
16. グループ事務局電話番号(必須)	018-826-0333
17. グループ事務局FAX番号(必須)	018-826-0334
18. グループ事務局担当者E-mail(必須)	norio@yamani-ks.co.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	4	
II. 製材・集成材製造・合板製造	6	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	1	
IV. プレカット	3	「施工」の事業者が手刻み加工による「地域型住宅」を供給する場合に含まない場合がある
V. 設計	11	「施工」の事業者が設計する場合含まない場合がある
VI. 施工	57	
VII. 省エネルギー設備等の流通	1	
VIII. 木材を扱わない流通	1	
IX. I～VIII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
	乾燥秋田スギ認証製品	秋田県	乾燥秋田スギ認証制度	1	国内
	秋田県産材	秋田県	合法木材証明制度	3	国内

B. 平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店+未経験工務店の合計 38 戸		地域材加算合計 38 戸	
	うち経験工務店による長期優良住宅 合計 28 戸	うち未経験工務店による長期優良住宅 合計 10 戸		
	うち申請が確実 10 戸	うち申請が確実 0 戸	地域材加算(うち申請が確実) 10 戸	
	うち申請が未確定 18 戸	うち申請が未確定 10 戸	地域材加算(うち申請が未確定) 28 戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅) 合計 23 戸	地域材加算合計 23 戸		
	うち申請が確実 3 戸	地域材加算(うち申請が確実) 3 戸		
	うち申請が未確定 20 戸	地域材加算(うち申請が未確定) 20 戸		
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅) 合計 8 戸	地域材加算合計 8 戸		
	うち申請が確実 0 戸	地域材加算(うち申請が確実) 0 戸		
	うち申請が未確定 8 戸	地域材加算(うち申請が未確定) 8 戸		
C. 平成27年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)	優良建築物			
	うち申請が確実 棟	m ²		
	うち申請が未確定 棟	m ²		

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	採択時に契約可能な物件を優先的に割り振ることを基本とする。次に申込み順に配分する。			
---	---	--	--	--

E. 平成26年度の執行状況(H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須)	長期優良住宅		完了実績見込み	
	採択戸数 14 戸	交付申請戸数 13 戸	竣工済 3 戸	竣工予定 10 戸
	木造建築物			
	採択棟数 棟	採択床面積 m ²		

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							○	○
5	VI-1	山二建設資材 株式会社		010-1415	秋田県秋田市御所野湯本三丁目1-5	018-826-0333	○	
5	VI-2	株式会社 佐々木建材店		019-2121	秋田県大仙市北野目字三条川原52番地1	0187-75-2300	○	
5	VI-3	株式会社 太田建築工房		017-0874	秋田県大館市美園町4番18号	0186-42-3473	○	
5	VI-4	有限会社 ミル建築		018-0604	秋田県由利本荘市西目町沼田字弁天前40番地265	0184-33-2169	○	
5	VI-5	株式会社 半田工務店		013-0043	秋田県横手市安田字堰端9番地1	0182-33-0300	○	
5	VI-6	有限会社 倉田住建		019-1603	秋田県大仙市太田町中里字二十町242番地3	0187-88-2020		○
5	VI-7	株式会社 小田島工務店		019-1234	秋田県仙北郡美郷町飯詰字北中島46-5	0187-82-1314	○	
5	VI-8	株式会社 Hagaホーム		014-0375	秋田県仙北市角館町岩瀬下夕野138番地8	0187-52-1288	○	
5	VI-9	有限会社 もるくす建築社		014-0044	秋田県大仙市戸蔭字松ノ木113-5	0187-63-8886	○	
5	VI-10	ダイセンホーム 株式会社		014-0063	秋田県大仙市大曲日の出町2丁目3-23	0187-66-3600	○	
5	VI-11	有限会社 太田工業		013-0063	秋田県横手市婦気大堤字谷地添109番地5	0182-36-2847		○
5	VI-12	有限会社 ハウジングメイト		012-1126	秋田県雄勝郡羽後町杉宮字元稲田194番地4	0183-78-7133	○	
5	VI-13	株式会社 ヤナギヤ		018-5722	秋田県大館市比内町中野字中野6番地	0186-56-3139	○	
5	VI-14	有限会社 匠伸住建		014-1201	秋田県仙北市田沢湖生保内字堂ノ前84-2	0187-43-2153		○
5	VI-15	有限会社 池田建築店		016-0879	秋田県能代市不老岱33番地2	0185-52-6009	○	
5	VI-16	株式会社 林工務店		011-0943	秋田県秋田市土崎港南一丁目14番37号	018-845-1863		○
5	VI-17	株式会社 文化地所		015-0852	秋田県由利本荘市一番堀160番地1	0184-24-2244	○	
5	VI-18	有限会社 中田工務店		019-1235	秋田県仙北郡美郷町金沢西根字上石町214-1	0187-83-2460	○	
5	VI-19	有限会社 佐藤工務店		013-0205	秋田県横手市雄物川町今宿字高花82番地	0182-22-5310		○
5	VI-20	有限会社 土井建築設計		019-0511	秋田県横手市十文字町鼎字上野村69番地2	0182-42-3575	○	
5	VI-21	株式会社 さとう		014-1412	秋田県大仙市藤木字東八圭6805	0187-65-3232	○	
5	VI-22	株式会社 司工務店		018-0133	秋田県にかほ市象潟町関字建石45番地34	0184-43-3228	○	
5	VI-23	有限会社 小坂工務店		018-3302	秋田県北秋田市栄字前綱106番地7	0186-82-4167	○	
5	VI-24	有限会社 マルセイ総合建築		010-0341	秋田県男鹿市船越字一向195番地2	0185-22-6200	○	
5	VI-25	熊谷建設 株式会社		016-0015	秋田県能代市須田字屋布添76	0185-54-4600	○	
5	VI-26	大友建設 株式会社		010-0061	秋田県秋田市卸町一丁目10番1号	018-823-2848	○	
5	VI-27	有限会社 アベ建		012-0104	秋田県湯沢市駒形町字東福寺沖5番地15	0183-42-4378	○	
5	VI-28	有限会社 礎谷建築		018-3302	秋田県北秋田市栄字中岱191-1	0186-62-1522	○	
5	VI-29	有限会社 鈴木工務店		019-2521	秋田県大仙市協和稲沢字堤ヶ沢出口6番地45	018-894-2248		○
5	VI-30	有限会社 佐々木工務店		019-2334	秋田県大仙市木原田字中野153番地	0187-77-2708	○	
5	VI-31	工務店		012-0015	秋田県湯沢市倉内字ハツコ13番15号	0183-72-5167	○	
5	VI-32	有限会社 エムエム住建		019-1811	秋田県大仙市南外字本宿61番地	0187-73-1568	○	
5	VI-33	有限会社 石定工務店		012-0862	秋田県湯沢市関口字関口126番地	0183-72-0304	○	
5	VI-34	伊藤住研		018-5751	秋田県大館市二井田字寺後106	0186-49-5416	○	
5	VI-35	株式会社 柴建		010-0051	秋田県秋田市下北手松崎字家ノ前179番地	018-834-3495	○	
5	VI-36	有限会社 サイカツ建設		010-1421	秋田県秋田市仁井田町二丁目22番20号	018-839-5037	○	
5	VI-37	殿村工務店		018-5601	秋田県大館市十二所字下新町8	0186-52-2308	○	
5	VI-38	有限会社 菊地技建		018-4231	秋田県北秋田市上杉字上森沢71番地	0186-78-2422	○	
5	VI-39	有限会社 柏工務店		017-0881	秋田県大館市長木川南145番地1	0186-42-0412	○	
5	VI-40	みちのく住建工業 株式会社		017-0004	秋田県大館市柏田字村西82-4	0186-46-2679	○	
5	VI-41	高吉建設 株式会社		014-0014	秋田県大仙市大曲福住町6番6号	0187-62-4321		○
5	VI-42	高栄工務店		013-0814	秋田県横手市金沢中野字三貫堰139-1	0182-37-2134	○	
5	VI-43	株式会社 佐々木丸六工務店		014-0102	秋田県大仙市四ツ屋字下前村76番地	0187-66-2011	○	
5	VI-44	株式会社 佐々木工務店		014-0016	秋田県大仙市若竹町31番8号	0187-63-4349	○	
5	VI-45	長澤工務店 株式会社		019-1604	秋田県大仙市太田町駒場字高倉114番地	0187-88-2083		○
5	VI-46	いとぅ建築企画		019-1825	秋田県大仙市南外坊田169-1	0187-73-1000	○	
5	VI-47	有限会社 羽後建設		019-1702	秋田県大仙市北楢岡字北楢岡95番地	0187-72-3228	○	
5	VI-48	高正住建		019-1961	秋田県大仙市南外字大柳4番地	0187-74-2606	○	
5	VI-49	佐々勝建築		019-0801	秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字菅生田29番地3	0182-47-2206	○	
5	VI-50	藤井建築		012-1126	秋田県雄勝郡羽後町杉宮字東藤瀬124番地4	0183-62-4829		○
5	VI-51	株式会社 丸居高久建設		012-0823	秋田県湯沢市湯の原二丁目2番51号	0183-73-2889		○
5	VI-52	今野建築		019-1908	秋田県大仙市南外字上野128	0187-74-2103	○	
5	VI-53	藤野建築		019-1302	秋田県仙北郡美郷町金沢字茨島180	0182-37-3157		○
5	VI-54	すがわら建設		010-0911	秋田県秋田市保戸野字すわ町10番75号	018-824-6949		○
5	VI-76	株式会社 サンワ興建		016-0184	秋田県能代市字高橋65番地	0185-55-3110		○
5	VI-77	アーネストデザイン 株式会社		017-0887	秋田県大館市水門町2-9 グリーンオフィス1-D号	0186-42-8811		○
5	VI-78	合資会社 三和商事		019-1404	秋田県仙北郡美郷町六郷字新町6番地	0187-84-2139	○	

県 番号	構成員 番号	事業者名	平成26年(1月~12月)実績				補助金 の活用 実績	被災地 に該当
			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均		
VI. 施工-2(長寿命型)								
5	VI - 1	山二建設資材 株式会社	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	○	○
5	VI - 2	株式会社 佐々木建材店	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 3	株式会社 太田建築工房	24 戸	28 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 4	有限会社 ミノル建築	15 戸	18 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 5	株式会社 半田工務店	15 戸	11 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 6	有限会社 倉田住建	11 戸	12 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 7	株式会社 小田島工務店	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 8	株式会社 Hagaホーム	13 戸	9 戸	9 戸	4 戸	○	
5	VI - 9	有限会社 もるくす建築社	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 10	ダイセンホーム 株式会社	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 11	有限会社 太田工業	7 戸	5 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 12	有限会社 ハウジングメイト	8 戸	7 戸	2 戸	0 戸	○	
5	VI - 13	株式会社 ヤナギヤ	10 戸	10 戸	7 戸	5 戸	○	
5	VI - 14	有限会社 匠伸住建	6 戸	7 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 15	有限会社 池田建築店	5 戸	5 戸	2 戸	2 戸	○	
5	VI - 16	株式会社 林工務店	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 17	株式会社 文化地所	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 18	有限会社 中田工務店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 19	有限会社 佐藤工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 20	有限会社 土井建築設計	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 21	株式会社 さとう	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 22	株式会社 司工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 23	有限会社 小坂工務店	3 戸	1 戸	2 戸	1 戸	○	
5	VI - 24	有限会社 マルセイ総合建築	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸		
5	VI - 25	熊谷建設 株式会社	5 戸	3 戸	1 戸	0 戸	○	
5	VI - 26	大友建設 株式会社	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	○	
5	VI - 27	有限会社 アベ建	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 28	有限会社 椋谷建築	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 29	有限会社 鈴木工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 30	有限会社 佐々木工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 31	尽工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 32	有限会社 エムエム住建	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 33	有限会社 石定工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 34	伊藤住研	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	○	
5	VI - 35	株式会社 樂建	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸		
5	VI - 36	有限会社 サイカツ建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 37	殿村工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 38	有限会社 菊地技建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 39	有限会社 柏工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 40	みちのく住建工業 株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 41	高吉建設 株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 42	高栄工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 43	株式会社 佐々木丸六工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 44	株式会社 佐々木工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 45	長澤工務店 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 46	いとう建築企画	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 47	有限会社 羽後建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 48	高正住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 49	佐々勝建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 50	藤井建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 51	株式会社 丸臣高久建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 52	今野建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 53	藤野建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 54	すがけら建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 76	株式会社 サンワ興建	30 戸	36 戸	0 戸	0 戸	○	
5	VI - 77	アーネストデザイン 株式会社	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 78	合資会社 三和商事	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	○	

県 番号	構成員 番号	事業者名	平成26年(1月~12月)実績						補助金 の活用 実績	被災地 に該当
			元請の新築住宅供給戸数		うち木造認定低炭素住宅		うち木造ゼロエネ住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均		
VI. 施工-3(高度省エネ型)										
5	VI - 1	山二建設資材 株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 2	株式会社 佐々木建材店	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 3	株式会社 太田建築工房	24 戸	28 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 4	有限会社 ミノル建築	15 戸	18 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	○	
5	VI - 5	株式会社 半田工務店	15 戸	11 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 6	有限会社 倉田住建	11 戸	12 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 7	株式会社 小田島工務店	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 8	株式会社 Hageホーム	13 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 9	有限会社 もるくす建築社	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 10	ダイセンホーム 株式会社	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 11	有限会社 太田工業	7 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 12	有限会社 ハウジングメイト	8 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 13	株式会社 ヤナギヤ	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 14	有限会社 匠伸住建	6 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 15	有限会社 池田建築店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 16	株式会社 林工務店	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 17	株式会社 文化地所	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 18	有限会社 中田工務店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 19	有限会社 佐藤工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 20	有限会社 土井建築設計	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 21	株式会社 さとう	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 22	株式会社 司工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 23	有限会社 小坂工務店	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 24	有限会社 マルセイ総合建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 25	熊谷建設 株式会社	5 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 26	大友建設 株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 27	有限会社 アベ建	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 28	有限会社 碓谷建築	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 29	有限会社 鈴木工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 30	有限会社 佐々木工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 31	尽工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 32	有限会社 エムエム住建	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 33	有限会社 石定工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 34	伊藤住研	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 35	株式会社 柴建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 36	有限会社 サイカツ建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 37	殿村工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 38	有限会社 菊地技建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 39	有限会社 柏工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 40	みちのく住建工業 株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 41	高吉建設 株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 42	高栄工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 43	株式会社 佐々木丸六工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 44	株式会社 佐々木工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 45	長澤工務店 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 46	いとう建築企画	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 47	有限会社 羽後建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 48	高正住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 49	佐々勝建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 50	藤井建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 51	株式会社 丸匠高久建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 52	今野建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 53	藤野建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 54	すがわら建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 76	株式会社 サンワ興建	30 戸	36 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 77	アーネストデザイン 株式会社	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
5	VI - 78	合資会社 三和商事	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		

県 番号	構成員 番号	事業者名	平成26年(1月~12月)実績						補助金 の活用 実績 ○
			元請の新築住宅供給戸数				着工床面積		
					うち木造の長期優良住宅				
VI. 施工-4(優良建築物)		H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均		
5	VI - 1	山二建設資材 株式会社	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 2	株式会社 佐々木建材店	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 3	株式会社 太田建築工房	24 戸	28 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 4	有限会社 ミノル建築	15 戸	18 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 5	株式会社 半田工務店	15 戸	11 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 6	有限会社 倉田住建	11 戸	12 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 7	株式会社 小田島工務店	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 8	株式会社 Hegaホーム	13 戸	9 戸	9 戸	4 戸	㎡	㎡	
5	VI - 9	有限会社 もるくす建築社	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 10	ダイセンホーム 株式会社	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 11	有限会社 太田工業	7 戸	5 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 12	有限会社 ハウジングメイト	8 戸	7 戸	2 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 13	株式会社 ヤナギヤ	10 戸	10 戸	7 戸	5 戸	㎡	㎡	
5	VI - 14	有限会社 匠伸住建	6 戸	7 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 15	有限会社 池田建築店	5 戸	5 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	
5	VI - 16	株式会社 林工務店	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 17	株式会社 文化地所	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 18	有限会社 中田工務店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 19	有限会社 佐藤工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 20	有限会社 土井建築設計	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 21	株式会社 さとう	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 22	株式会社 司工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 23	有限会社 小坂工務店	3 戸	1 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	
5	VI - 24	有限会社 マルセイ総合建築	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	
5	VI - 25	熊谷建設 株式会社	5 戸	3 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 26	大友建設 株式会社	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 27	有限会社 アベ建	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 28	有限会社 礎谷建築	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 29	有限会社 鈴木工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 30	有限会社 佐々木工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 31	尽工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 32	有限会社 エムエム住建	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 33	有限会社 石定工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 34	伊藤住研	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 35	株式会社 柴建	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	
5	VI - 36	有限会社 サイカツ建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 37	殿村工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 38	有限会社 菊地技建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 39	有限会社 柏工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 40	みちのく住建工業 株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 41	高吉建設 株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 42	高栄工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 43	株式会社 佐々木丸六工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 44	株式会社 佐々木工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 45	長澤工務店 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 46	いとう建築企画	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 47	有限会社 羽後建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 48	高正住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 49	佐々勝建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 50	藤井建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 51	株式会社 丸臣高久建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 52	今野建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 53	藤野建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 54	すがわら建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 76	株式会社 サンワ興建	30 戸	36 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 77	アーネストデザイン 株式会社	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
5	VI - 78	合資会社 三和商事	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 秋田地産地消の家	(地域型住宅供給対象地域) 秋田県内全域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 秋田地産地消の家づくり部会(山工会)	(結成年) 2008年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0280-0068	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	秋田県内における、平成25年基準の地域区分は3及び4となっているが、同対応方針における県内全域の断熱性能は、地域区分3の外皮平均熱貫流率基準値とする。 エネルギー消費の少ない機器を設置する。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	積雪等を考慮し、耐震性の高い構造とする。 柱は乾燥秋田スギ認証製品又は秋田スギ乾燥材スギ集成材(合法木材)を利用する。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	夏の日差しを遮り、冬の日射を利用できるデザインとする。 日射遮蔽には庇・外付けブラインド・外付けロールスクリーン・すだれ用フック・グリーンカーテンなどを設ける。 日射の取得には、南側の窓を出来るだけ大きくし日射透過率の良い硝子を使用する。	○
④①～③の背景	日本海沿岸に位置する本県は、1年を通じて寒暖の差が大きく、また冬には北西からの季節風の影響により、雪と厳しい寒さに見舞われる。 特に内陸部は豪雪地帯となっており、積雪の深さが200cmにも及ぶ地域もある。 本県は地域材として良質な人工林の秋田スギを保有する地域でもある。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	内部下地の石膏ボードは、シックハウス対策のため、ホルムアルデヒドを吸収分解する製品(ハイクリーンボード)とする。 地盤の不動沈下等を防ぐために、着工前に地盤調査を実施する。	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	各建材メーカー・水回りメーカーと連携し、寒冷地積雪地にふさわしい商品の選定を行い、標準仕様の設定を行う。	○
②建材・資材調達の見直しや事務の合理化	各建材メーカー・水回りメーカーの協力を得て、グリーン化事業特定商品といった、秋田地産地消の家づくり部会向けの商品を組み合わせ、規格の統一やコストの低減を図る。	○
③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制		
④生産の合理化等に向けた事務局の役割		
b		
①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	住宅省エネルギー技術施工技術者講習テキストの内容を断熱施工基準として施工する。 瑕疵保険法人の設計施工基準書の内容を防水施工を基準として施工する。	◎
②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	断熱性能や換気システムの最適な稼働を図るために、気密測定を行うことを推奨する。	○
③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	施主に提出する見積書には細目を付けて提出する。	○
④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	消費者保護のために「完成保証」を付保できるように体制の整備を図っておく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	グループの情報発信のために会の紹介パンフレットと、住宅関連制度パンフレットを作成し消費者へ配付する。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 秋田地産地消の家	(地域型住宅供給対象地域) 秋田県内全域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 秋田地産地消の家づくり部会(山工会)	(結成年) 2008年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0280-0068	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①住宅履歴情報の共通管理 診断・点検方法の共通化	住宅履歴の書類を、建築主、工務店、グループ事務局で共有保管する(書類のPDFデータ化を目標とする)。 グループの長期維持管理計画書(点検項目・点検時期・点検記録シート等)を使用し、工務店と事務局が協力して、定期点検を実施する。	○
②メンテナンス・リフォーム 基準の整備	グループの長期維持管理計画書(劣化などの判断・更新取り替えの目安等)を使用する。	◎
③住まいの管理・DIY相談会 体験会などの実施	会主催による展示商談会を開催し、住まいの相談コーナーを設ける。 竣工時には、イラスト付きでわかりやすく解説した「自分で点検ハンドブック」を渡し、日常の点検に役立ててもらう。	○
④グループ内における維持 管理検討委員会等の設置		
b		
①グループ構成員の倒産廃 業時のバックアップ体制	消費者への対応と建物点検の引き継ぎをスムーズに行う為に、廃業直後の建物点検は事務局で行い、その後他の工務店に引き継ぐ。 消費者保護のために「完成保証」を付保できるように体制の整備を図っておく。	○
②グループ独自の瑕疵担保 ルールの整備	瑕疵が発生した時には各工務店が迅速に対応・解決し、その内容を事務局に文書で報告する。	◎
その他		
※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入		
エ. グループの技術力の向上		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①未経験工務店等への施工 技術研修会等の開催	秋田県内を3ブロックに分けて勉強会・研修会を定期的に行う。	◎
②①の研修会等の実施内容 とその開催頻度	各ブロックで3回程度研修会を開催予定。 省エネルギー基準・認定低炭素住宅・長期優良住宅等についての研修会を行う。	○
③総合的な需給計画の策定 等の中長期的な取組		
④③に基づく業種ごとの合 理化への取組		
b		
①省エネ技術講習会への参 加目標人数	施工グループ内で、未受講の14社を参加目標とする。 受講済の工務店内で、複数の受講を目指す。	◎
②省エネ技術講習会への参 加促進のための取組	事務局が、個々の工務店に直接伺い、参加の要請を呼びかける。	◎
c		
①新たな技術等の導入や開 発の検証のための方法	ゼロ・エネルギーの研修会を開催する。	○
②新たな技術等の導入や開 発に向けた実証実験の実 施等		
その他		
※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入		○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 秋田地産地消の家	(地域型住宅供給対象地域) 秋田県内全域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 秋田地産地消の家づくり部会(山工会)	(結成年) 2008年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0280-0068	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は○印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	<p>①地域材ごとの使用部位(必須)</p> <p>主要構造材(柱・梁・桁・土台)と主要構造材以外(母屋・垂木・棟木・小屋束・火打梁・根太・大引・間柱・筋違イ・窓台)に乾燥秋田スギ認証製品を使用する。 ただし柱は乾燥秋田スギ認証製品又は秋田スギ乾燥材スギ集成材(合法木材)とする。</p> <p>②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合(必須)</p> <p>主要構造材に乾燥秋田スギ認証製品と秋田スギ乾燥材スギ集成材(合法木材)を合わせて50%以上使用する。 主要構造材以外(母屋・垂木・棟木・小屋束・火打梁・根太・大引・間柱・筋違イ・窓台)に乾燥秋田スギ認証製品を50%以上使用する。</p> <p>地域材利用に関する共通ルール(必須)</p> <p>木拾い表、乾燥秋田スギ認証製品の出荷証明書、柱については秋田スギ乾燥材スギ集成材を使用した時は合法証明を提出する。</p> <p>地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明</p> <p>※一部の施行構成員において、手刻みによる加工を行う為に、地域材供給の流れの中で、プレカット事業者を通さない流れがある。</p> <p>【地域材供給の流れ】</p> <p>※合法木材を使用するにあたって、その証明については、製材・集成材グループ、プレカットグループ、流通グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替えが成されたものとみなす。</p>	◎ ◎ ◎
b	<p>①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組</p> <p>乾燥秋田スギ認証製品においては受注生産の状況が主なので、建設工程の情報を速やかに製材・プレカットグループへ流す。</p> <p>②グループ全体における地域材の需給予測</p> <p>事務局において、製材グループへ工事着工数の情報提供を早めに行い、供給の確認を行う。</p>	○ ○
c	<p>①-1 畳の活用</p> <p>住宅の一部に畳コーナーや和室を設けることを推奨する。</p> <p>①-2 和瓦の活用</p> <p>沿岸部においては点在している建物からもうかがうことが出来るように、瓦の利用を推奨し、煙害や強風による劣化和防止する。</p> <p>①-3 襖の活用</p> <p>秋田落摺(ふきずり)が一子相伝で継承している。伝統的な和室を建てた場合、襖紙に利用するよう推奨する。</p> <p>①-4 障子の活用</p> <p>和室や洋室の一部に障子を使用することを推奨する。</p> <p>②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用</p> <p>内装材として秋田スギの板材を使用した床・壁・天井を推奨する</p>	○ ○ ○ ○ ○
d	<p>①地域の伝統的なデザインを継承する取組</p> <p>雪の処理を考慮した伝統的なデザインを継承する。</p> <p>②地域の住まい方の継承につながる取組</p> <p>県内各地それぞれ住まい方について異なるので、各社の個性を重視したオリジナルなデザインで取り組むことを推奨する。</p> <p>③地域の街並み形成へ寄与する取組</p> <p>各自治体の定める町並み・景観等の条例を原則遵守する。</p> <p>④和の住まいの要素を取入れた取組</p> <p>木造軸組工法の住宅建設に携わる者として、積極的に木の良さを取り入れることを推奨する。</p>	○ ○ ○ ○
その他	<p>秋田県内で生産されている、秋田スギを過半使用しているネダレス合板の利用を推奨する。</p>	○
※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

認定低炭素住宅について: 断熱窓の強化と高性能な断熱材を用い、一次消費エネルギーを10%以上削減する。
LED照明・節水型設備でランニングコストの低い、家計と地球に優しい住宅。

ゼロ・エネルギー住宅について: 壁・天井・床に高性能な断熱材を使用し開口部の断熱性能を高めて建物本体で省エネ性能を上げる。